

ボラコミ

2023年11月号



11月
神無月

宮種太一

まがたま
勾玉



— 表紙作品&コメント — 「ホオズキの会墨彩画ボランティア」代表 浅井氏

「ホオズキの会墨彩画ボランティア」では、施設で墨彩画を教えるボランティア活動の際に補助をしてくださる方を募集しています。

毎月第2第4金曜日に、清田区社会福祉協議会ボランティアルームで墨彩画の教室も開催しておりますので、興味を持たれた方は、ご見学からでもいかがでしょうか。

もくじ

♥2ページ

・第9回さっぽろキラリ☆応援助成金のご案内

♥3ページ

・清田たすけあい通信『きよたす』

♥4ページ

・児童関係施設からのボランティア募集中!

札幌市共同募金委員会

第9回さっぽろキラリ☆応援助成金のご案内（公募助成）

【助成の目的】

公的制度や既存の福祉サービスの「はざま」にあるニーズに対して支援を行き届かせる、先進的で独自性のある福祉活動に取組み、地域福祉活動を通して札幌の未来に輝きを与える民間団体を応援するため、赤い羽根共同募金への寄付金を財源とした「公募」による事業費助成を行います。

【助成の対象事業】

☆住民参加により行われる地域生活の支援に関する事業や地域における福祉的課題解決に向けた事業で、本助成によって「新たに取組むもの」または「既存の事業であっても、助成を活用することによって、その一部について新たな取組みとなるもの、または拡大、充実することが見込まれるもの」

【助成の対象団体】

☆札幌市内に所在し活動する「住民団体やグループ」（法人格の有無は問いません）で設立して1年以上が経過し、現在に至るまで継続的に活動していること

☆自主性・非営利・公開を原則とすること

- ・自主性～特定の企業、政党、宗教団体等から独立し運営されていること
- ・非営利～その活動・事業から生じる利益を構成員に分配しないこと
- ・公開～活動の内容や財務の状況を自ら積極的に公開すること

※市内活動団体への助成機会の均等を図るために、過去に本助成を受けていない団体を優先し、助成します。

【助成対象事業の活動期間】

令和6年6月1日～令和7年3月31日の間に行われる事業

※活動期間終了後に所定の報告書をご提出いただきます

【助成の分野】

☆高齢者支援の分野

テーマ「高齢者が地域で安心して暮らすことのできることを支援する事業」

地域の助け合いの仕組みづくり事業、地域デビュー応援事業、地域人材発掘事業など

☆障がい児（者）の分野

テーマ「障がい児（者）の社会参加や地域生活を支援する事業」

障がい児（者）との交流やイベント事業、障がい団体ネットワーク構築事業、発達障害の理解促進事業など

☆児童・子育て支援分野

テーマ「地域における児童や子育て家庭を支援する事業」

学校のボランティア部活動活性化事業、子ども食堂立ち上げ事業、地域住民と子どものつながり作り事業など

☆地域福祉（住民全般）を対象とする分野

テーマ「住民の福祉課題解決や関係機関とのネットワーク構築を支援する事業」

ひきこもり支援事業、生活困窮者支援事業、災害時活動の支援強化事業、ゴミ屋敷世帯への対応事業など

【助成額及び助成期間】

☆1団体10万円を限度とし、単年度の助成とします（市全体助成総額100万円を予定）
（活動に必要な額を千円単位で申請すること）

【応募期間及び方法・お問い合わせなど】

☆応募期間 令和5年11月1日（水）～12月27日（水）消印有効

☆応募用紙に必要な事項を記入し、郵送または持参してください。

応募用紙・応募要領は札幌市社会福祉協議会ホームページの「札幌市共同募金委員会」よりダウンロードできるほか、清田区社会福祉協議会でもお渡ししています。

清田たすけあい通信「きよたす」

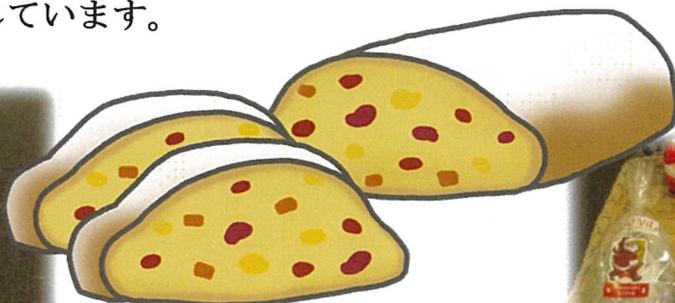
生活支援体制整備事業

地域の社会資源を知ろう!
暮らしの中で地域とつながるってことは?



NPO 法人地域生活きたのセンター 『ぱお』 をご紹介致します

ぱおでは、障がいなどの様々な理由から、一般就労が困難な方々がはたらくことを通して、地域の中で安心して生活を送ることができるように支援者がサポートしています。



手作り! シュトレン 販売中!

シュトレンは、ドイツで定番のクリスマススイーツです。ドライフルーツ、ドライいちじく・ナッツが、ぎっしり入った手作りシュトレンをこの機会に是非、ご賞味願います。

●シュトレン (普通サイズ) : 2,000 円

●ハーフシュトレン: 1,000 円

○ご注文締切日: 令和5年12月15日(金)

○お問い合わせ及びお申込み先

NPO 法人 地域生活きたのセンターぱお 担当; 小野さん 080-4152-4586

地域住民の方の応援(購入)が、働く障がいの人の雇用になり、自立した生活につながります。

NPO 法人地域生活きたのセンター 『ぱお』
ぱおが運営している 『就労支援カフェ soya』

営業時間: 平日 11:00
~17:00

住所: 清田区北野5条3丁目4-14

電話: 011-889-6560

児童関係施設からのボランティア募集

子どもを中心に、楽しく交流してみませんか？

北野台児童会館は、高校生以下のすべての子どもたち（幼児は保護者同伴）が自由に利用出来る施設です。

この度、施設改修工事を行っておりましたが令和5年11月13日から運営を再開いたしました。

これからのより良い取り組みを行うためにもご協力をお願いします。



【活動内容】

大きくは2つあります。まずは、子育てサロンのお手伝い、乳幼児の見守りや保護者の方への対応です。もう一つは、児童のお話しや遊び相手を含む日常的な会館運営へのご協力です。

募集条件や時間帯等は下記の通りとなります。

なお、少し先ですが、来春から秋にかけては、畑のお世話のご協力も別途募集します。

ご関心のある方は、まずは一旦、清田区社会福祉協議会までお問い合わせ願います。

その後、詳細について児童会館から、直接ご説明があります。

【募集条件等】

曜日・時間

①子育てサロン及び乳幼児と保護者対応

基本的に、（水）・（木）・（金） 9時～12時

第2週目は、（火）・（木）・（金）となります。

②児童対応及び会館運営

基本的には（月）～（土）14時～17時

※①、②いずれも上記の中で可能な範囲でお願いします。

性別・年齢等

性別不問。年齢は、高校生、学生、一般、シニアの方々。

場所

清田区北野4条5丁目4-58 ※交通費負担あり



お問い合わせ・申込み先

清田区ボランティア活動センター（清田区社会福祉協議会内）

〒004-8613

札幌市清田区平岡1条1丁目2-1 清田区総合庁舎3階

TEL 889-2491 【担当】石川

清田区ボランティア活動センターでは…

★ボランティアに関する相談や情報提供・コーディネート

★福祉教育に関する相談（車いす等機材の貸し出し）等